

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 4
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/07/28		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20220581003026	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(経済) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	赤石 孝次 / Akaishi Takatugu		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	赤石 孝次 / Akaishi Takatugu		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	赤石 孝次 / Akaishi Takatugu		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	経済学部1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	akaishi nagasaki-u.ac.jp(メールを送信する際は、 を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	赤石孝次(経済学部本館6階632)		
担当教員TEL/Tel	095・820・6330		
担当教員オフィスアワー/Office hours	木曜日16:00-17:00		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	<p>大学入学以前の教師主導型を主とする学習からの転換を図り,大学における主体的・能動的学習へのオリエンテーション機能を果たすことを目標とする。</p> <p>そのため,知的活動への動機づけを高め,レポートとプレゼンテーションとディスカッションなどを通じて効果的な自己表現能力を育てることを具体的な目標とする。</p> <p>また,大学での学習の入り口として,学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り,グループ作りに役立てることも狙いとしている。</p>		
授業到達目標/Course goals	<p>論理的・批判的に物事を考えることができる。</p> <p>他者と協調・協働して問題解決にあたることができる。</p> <p>ディスカッション,プレゼンテーション,レポートなどの基本的学習技能を身につけ,効果的な自己表現ができるようになる。</p>		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	<p>主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society</p>		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	<p>A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 &lt;br&gt; Activities to check the degree of comprehension of the contents for the lesson or to think over</p> <p>B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 &lt;br&gt; Activities involving others to think from various perspectives</p> <p>C. 技能修得のために実践する活動 &lt;br&gt; Activities to practice for acquiring skills</p> <p>D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 &lt;br&gt; Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems</p> <p>E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 &lt;br&gt; Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above</p> <p>F. 教員からの講義のみで構成される &lt;br&gt; It consists only of lectures from teachers</p>		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	<p>初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッション(初年次セミナーへの積極的な参加,情報の収集状況・分析など),プレゼンテーション(わかりやすい資料,話の構成,説得力など),レポート(構成,文章表現など)により総合的に評価し,最終的な成績評価は「合」「否」の2段階とする。詳細は各クラスの担当教員の指示による。</p>		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	各回の最後に行った振り返りで共有された問題について、次の回に向けてチームで調査、検討を行う。		
キーワード/Keywords	ユニークベニュー(Unique Venue)		
教科書・教材・参考書/Materials	適宜指示する		
受講要件(履修条件) / Prerequisites	新入生及び再履修生		

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	この活動を通して県外者は新たに触れる長崎の魅力の発見を、県内者は長崎の魅力の再発見をしていきましょう。
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	図書館ガイダンス
第2回	オリエンテーション（自己紹介とこの講義の目的）
第3回	研究テーマ（長崎のユニークベニューの開発）に関するオリエンテーション（長崎MICE関係者）
第4回	プロジェクトリテラシー
第5回	チーム毎の問題設定作業
第6回	チーム毎の問題設定・仮説構築作業
第7回	問題設定・仮説構築に関する第1回中間報告会
第8回	中間報告を踏まえたフィールドワーク
第9回	中間報告を踏まえたフィールドワーク
第10回	フィールドワークを踏まえた第1次仮説検証作業
第11回	第1次仮説検証作業に関する第2回中間報告会
第12回	第2回中間報告会を踏まえた調査報告
第13回	第2回中間報告会を踏まえた調査報告
第14回	グループごとの研究のまとめ
第15回	グループごとの研究の最終報告

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 4
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/07/28		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20220581003027	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(経済) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	工藤 健 / Kudo Takeshi		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	工藤 健 / Kudo Takeshi		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	工藤 健 / Kudo Takeshi		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	経済学部1年生		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	tkudo nagasaki-u.ac.jp(メールを送信する際は、 を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室 / Office	経済学部(片淵キャンパス)本館5階521研究室		
担当教員TEL / Tel	095-820-6369		
担当教員オフィスアワー / Office hours	毎週月曜日16:10-18:30(オンライン) E-mailおよびLACS科目掲示板でも質問やアポイントメントを適宜受付。		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	大学入学以前の教師主導型を主とする学習からの転換を図り、大学における自主的な学習へのオリエンテーション機能を果たすことを目標とする。 そのため、知的活動への動機づけを高め、科学的な思考方法と学習・実験のデザイン能力、レポートと口頭によるプレゼンテーションとディスカッションを通じて適切な自己表現能力を育てることを具体的な目標とする。また、大学での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り、グループ作りに役立てることも狙いとしている。		
授業到達目標 / Course goals	(1)知的活動への動機づけを高める。 (2)科学的な思考方法と学習・実験のデザイン能力を身につける。 (3)レポートと口頭によるプレゼンテーションとディスカッションを通じて適切な自己表現能力を身につける。 (4)学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り、ものの見方、考え方の多様性を涵養する。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	初年次セミナーに対する取り組み方・ディスカッション(初年次セミナーへの積極的な参加、情報の収集状況・分析など)、プレゼンテーション(わかりやすい資料、話の構成、説得力など)、レポート(構成、文章表現など)により総合的に評価する。 具体的には次の項目について評価を行う。 ・行動履歴報告 : 15点(1点×15回) ・セミナーへの取り組み方(課題など) : 30点(2点×15回) ・プレゼンテーション : 30点(報告資料と発表の貢献状況) ・レポートの内容 : 25点 の合計100点のうち、60点以上を合格とする。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		

事前、事後学習の内容/Preparation & Review	行動履歴の記入と振り返り，各回の資料収集や報告準備など
キーワード/Keywords	アカデミック・スキル
教科書・教材・参考書/Materials	*特定のテキストは指定しない 【参考書】 佐藤望ほか『アカデミック・スキルズ(第2版) 大学生のための知的技法入門』，慶應義塾大学出版会（ISBN:978-4766419603） その他の教材や参考書は授業中に指示する。
受講要件（履修条件）/Prerequisites	
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では，全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため，修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては，担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948
備考（URL）/Remarks（URL）	<a href="https://lacs.nagasaki-u.ac.jp/">https://lacs.nagasaki-u.ac.jp/</a>
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
04/07	ガイダンス *以降の授業内容は変更される場合もありうる
04/14	協働する意義，聴き方
04/21	話し方（伝達），書き方（可視化）
04/28	情報の集め方
05/12	考えの広げ方
05/19	考えの共有の仕方
05/26	振り返りの仕方
06/02	批判的な読み方
06/09	批判的な読み方
06/16	文章の書き方
06/23	文章の書き方
06/30	文章の書き方
07/07	考えの伝え方（プレゼンテーション）
07/14	考えの伝え方（プレゼンテーション）
07/21	研究の最終報告

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 4
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/07/28		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20220581003028	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(経済) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	加藤 誠 / Kato Makoto		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	加藤 誠 / Kato Makoto		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	加藤 誠 / Kato Makoto		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	経済学部1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	makoto.kato nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	経済学部本館6階624研究室		
担当教員TEL/Tel	Eメールアドレス参照		
担当教員オフィスアワー/Office hours	月曜日: 13時~14時 水曜日: 10時30分~11時30分 木曜日: 10時30分~11時30分 上記の時間に対面又はオンラインで対応します。事前にEメール又はLACSメッセージでアポをとってください。他の日時についても応相談。 また、Eメール及びLACSメッセージでの質問も受け付けます。 なお、Eメールで連絡する際は、件名の冒頭に【初年次セミナー】と明記してください。 Eメールアドレス: makoto.kato nagasaki-u.ac.jp (Eメールを送信する際は を@に置き換えて送信してください。)		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	大学入学以前の教師主導型を主とする学習からの転換を図り、大学における主体的・能動的学習へのオリエンテーション機能を果たすことを目標とする。 そのため、知的活動への動機づけを高め、レポートとプレゼンテーションとディスカッションなどを通じて効果的な自己表現能力を育てることを具体的な目標とする。 また、大学での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り、グループ作りに役立てることも狙いとしている。		
授業到達目標/Course goals	論理的・批判的に物事を考えることができる。 他者と協調・協働して問題解決にあたることができる。 ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を身につけ、効果的な自己表現ができるようになる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッション(初年次セミナーへの積極的な参加、情報の収集状況・分析など)、プレゼンテーション(わかりやすい資料、話の構成、説得力など)、レポート(構成、文章表現など)により総合的に評価し、最終的な成績評価は「合」「否」の2段階とする。詳細は各クラスの担当教員の指示による。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		

事前、事後学習の内容/Preparation & Review	事前：研究テーマに関する調査・資料収集及び分析（2h） 事後：ディスカッションを踏まえて研究内容を見直し、修正すべき点や分析を深めるべき点等を特定（2h）
キーワード/Keywords	
教科書・教材・参考書/Materials	長大生のためのラーニングティップス また、必要に応じ、資料をLACSに掲載します。
受講要件（履修条件）/Prerequisites	特になし
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	大学での今後の学習のひな型となる大切な授業です。高校までの学習態度が受動的であったと思う人は、この授業を通じて、主体的・能動的な学習態度を身に付けるようにしましょう。
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience	Y
実務家教員名/実務経験内容/実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	加藤誠/財務省において国際経済に係る諸機関（WTO、WCO、APEC、IMF等）及び諸問題（関税及び非関税障壁、貿易救済措置、国際収支統計等）を担当。ベルギー（WCO）及びベトナム（JICA専門家）での在外勤務経験あり。/前記の実務経験を踏まえ、助言・指導を行います。
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション
第2回	図書館ガイダンス（他日となる可能性あり。）
第3回	各自の関心事項（研究テーマ案）の発表
第4回	グループ分け決定・研究テーマ決定
第5回～第9回	グループごとの活動
第10回	グループごとの研究の中間報告
第11回～第13回	グループごとの活動
第14回	グループごとの研究のまとめ、学修ポートフォリオについて
第15回	グループごとの研究の最終報告

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 4
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/07/28		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20220581003029	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(経済) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	神菌 健次 / Kamizono Kenji		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	神菌 健次 / Kamizono Kenji		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	神菌 健次 / Kamizono Kenji		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	経済学部1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	k-kamiz nagasaki-u.ac.jp(メールを送信する際は、 を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	本館611研究室		
担当教員TEL/Tel	095-820-6377		
担当教員オフィスアワー/Office hours	質問はメールまたはLACSのメッセージで、いつでも受け付けます。対面やオンラインでの質問も受け付けます。事前にメールまたはLACSのメッセージで、都合の良い日時をお知らせください。		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	大学入学以前の教師主導型を主とする学習からの転換を図り、大学における主体的・能動的学習へのオリエンテーション機能を果たすことを目標とする。 そのため、知的活動への動機づけを高め、レポートとプレゼンテーションとディスカッションなどを通じて効果的な自己表現能力を育てることを具体的な目標とする。 また、大学での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り、グループ作りに役立てることも狙いとしている。		
授業到達目標/Course goals	論理的・批判的に物事を考えることができる。 他者と協調・協働して問題解決にあたることができる。 ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を身につけ、効果的な自己表現ができるようになる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッション(初年次セミナーへの積極的な参加、情報の収集状況・分析など)、プレゼンテーション(わかりやすい資料、話の構成、説得力など)、レポート(構成、文章表現など)により総合的に評価し、最終的な成績評価は「合」「否」の2段階とする。詳細は各クラスの担当教員の指示による。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review			
キーワード/Keywords			
教科書・教材・参考書/Materials			
受講要件(履修条件) / Prerequisites	なし		

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では,全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため,修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948
備考(URL)/Remarks (URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名/実務経験内容/実務経験に基づく教育内容(実務経験のある教員による授業科目のみ使用)/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション
第2回	初回に通知する。
第3回	初回に通知する。
第4回	初回に通知する。
第5回	初回に通知する。
第6回	初回に通知する。
第7回	初回に通知する。
第8回	初回に通知する。
第9回	初回に通知する。
第10回	初回に通知する。
第11回	初回に通知する。
第12回	初回に通知する。
第13回	初回に通知する。
第14回	初回に通知する。
第15回	初回に通知する。



学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 4
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/07/28		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20220581003030	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(経済) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	式見 拓仙 / Shikimi Takuhisa		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	式見 拓仙 / Shikimi Takuhisa		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	式見 拓仙 / Shikimi Takuhisa		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	経済学部1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	shikimi@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室/Office	東南アジア研究所306		
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours	木曜日16:00-17:00		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	<p>新大学入学以前の教師主導型を主とする学習からの転換を図り,大学における主体的・能動的学習へのオリエンテーション機能を果たすことを目標とする。</p> <p>そのため,知的活動への動機づけを高め,レポートとプレゼンテーションとディスカッションなどを通じて効果的な自己表現能力を育てることを具体的な目標とする。</p> <p>また,大学での学習の入り口として,学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り,グループ作りに役立てることも狙いとしている。</p>		
授業到達目標/Course goals	<p>論理的・批判的に物事を考えることができる。</p> <p>他者と協調・協働して問題解決にあたることができる。</p> <p>ディスカッション,プレゼンテーション,レポートなどの基本的学習技能を身につけ,効果的な自己表現ができるようになる。</p>		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	<p>主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society</p>		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	<p>A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 &lt;br&gt; Activities to check the degree of comprehension of the contents for the lesson or to think over</p> <p>B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 &lt;br&gt; Activities involving others to think from various perspectives</p> <p>C. 技能修得のために実践する活動 &lt;br&gt; Activities to practice for acquiring skills</p> <p>D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 &lt;br&gt; Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems</p> <p>E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 &lt;br&gt; Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above</p> <p>F. 教員からの講義のみで構成される &lt;br&gt; It consists only of lectures from teachers</p>		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	初年次セミナーに対する取り組み方・ディスカッション(初年次セミナーへの積極的な参加,情報の収集状況・分析など),プレゼンテーション(わかりやすい資料,話の構成,説得力など),レポート(構成,文章表現など)により総合的に評価する。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法)/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	予習: 要求された課題に取り組み,理解しておく。さらに不明な点を明確にしておく(2h)。復習: セミナーでの討議をふまえて,もう一度資料をよく読むこと(2h)。		
キーワード/Keywords			
教科書・教材・参考書/Materials			
受講要件(履修条件)/Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@m1.nagasaki-u.ac.jp （担当教員各位：追記がある場合は上記を残し、この下にご記入下さい）
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか （Y/N）/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	第1回 オリエンテーション
第2回-14回	発表と討議
第15回	総括

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 4
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/07/28		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20220581003031	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(経済) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	式見 雅代 / Shikimi Masayo		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	式見 雅代 / Shikimi Masayo		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	式見 雅代 / Shikimi Masayo		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	経済学部1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	mshikimi nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office			
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours	mshikimi nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	<p>大学入学以前の教師主導型を主とする学習からの転換を図り,大学における主体的・能動的学習へのオリエンテーション機能を果たすことを目標とする。</p> <p>そのため,知的活動への動機づけを高め,レポートとプレゼンテーションとディスカッションなどを通じて効果的な自己表現能力を育てることを具体的な目標とする。</p> <p>また,大学での学習の入り口として,学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り,グループ作りに役立てることも狙いとしている。</p>		
授業到達目標/Course goals	<p>論理的・批判的に物事を考えることができる。</p> <p>他者と協調・協働して問題解決にあたることができる。</p> <p>ディスカッション,プレゼンテーション,レポートなどの基本的学習技能を身につけ,効果的な自己表現ができるようになる。</p>		
知識・技能以外に,この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	<p>主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society</p>		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	<p>A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 &lt;br&gt; Activities to check the degree of comprehension of the contents for the lesson or to think over</p> <p>B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 &lt;br&gt; Activities involving others to think from various perspectives</p> <p>C. 技能修得のために実践する活動 &lt;br&gt; Activities to practice for acquiring skills</p> <p>D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 &lt;br&gt; Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems</p> <p>E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 &lt;br&gt; Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above</p> <p>F. 教員からの講義のみで構成される &lt;br&gt; It consists only of lectures from teachers</p>		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッション(初年次セミナーへの積極的な参加,情報の収集状況・分析など),プレゼンテーション(わかりやすい資料,話の構成,説得力など),レポート(構成,文章表現など)により総合的に評価し,最終的な成績評価は「合」「否」の2段階とする。詳細は各クラスの担当教員の指示による。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前,事後学習の内容/Preparation & Review	事前学習: 授業中及びLACS上で適宜指定する(2H)。 事後学習: 授業中に出された課題に取り組むこと(2H)。		
キーワード/Keywords			
教科書・教材・参考書/Materials	初回の講義で説明する		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション 第2回以降の授業計画はクラスごとに異なります。
第2回	オンライン授業について
第3回	文章の読み方
第4回	図書館ガイダンス
第5回	レポートのまとめ方
第6回	文献引用、参考のしかた
第7回	各自の研究の中間報告（1）
第8回	各自の研究の中間報告（2）
第9回	プレゼンテーションのしかた
第10回	ディスカッションのしかた
第11回	研究報告とディスカッション（1）
第12回	研究報告とディスカッション（2）
第13回	研究のまとめ(1)
第14回	研究のまとめ(2)
第15回	学修ポートフォリオについて

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 4
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/07/28		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20220581003032	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(経済) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	島田 章 / Shimada Akira		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	島田 章 / Shimada Akira		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	島田 章 / Shimada Akira		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	経済学部1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	shimada nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	経済学部本館501		
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours	授業終了後の10分間		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	<p>大学入学以前の教師主導型を主とする学習からの転換を図り,大学における主体的・能動的学習へのオリエンテーション機能を果たすことを目標とする。</p> <p>そのため,知的活動への動機づけを高め,レポートとプレゼンテーションとディスカッションなどを通じて効果的な自己表現能力を育てることを具体的な目標とする。</p> <p>また,大学での学習の入り口として,学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り,グループ作りに役立てることも狙いとしている。以上、学部共通記載事項。</p> <p>資料の収集、発表、レポートの作成の方法などについて学ぶ。</p> <p>授業は可能な限り対面で実施するが、大学の指示などにより対面が不可能な場合は、オンデマンドやリアルタイムなどの方法も用いる。</p>		
授業到達目標/Course goals	<p>論理的・批判的に物事を考えることができる。</p> <p>他者と協働・協働して問題解決にあたることができる。</p> <p>ディスカッション,プレゼンテーション,レポートなどの基本的学習技能を身につけ,効果的な自己表現ができるようになる。以上、学部共通記載事項。</p> <p>D-1:基礎的教養と現代経済社会に関する幅広い知識とそれらを駆使した思考方法・技術を身につけ使うことができるようになる。</p> <p>D-2:自分の考えについて、わかりやすく伝え、討論することができる。</p>		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	<p>主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society</p>		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	<p>A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 &lt;br/&gt; Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over</p> <p>B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 &lt;br/&gt; Activities involving others to think from various perspectives</p> <p>C. 技能修得のために実践する活動 &lt;br/&gt; Activities to practice for acquiring skills</p> <p>D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 &lt;br/&gt; Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems</p> <p>E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 &lt;br/&gt; Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above</p> <p>F. 教員からの講義のみで構成される &lt;br/&gt; It consists only of lectures from teachers</p>		

成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッション(初年次セミナーへの積極的な参加,情報の収集状況・分析など),プレゼンテーション(わかりやすい資料,話の構成,説得力など),レポート(構成,文章表現など)により総合的に評価し,最終的な成績評価は「合」「否」の2段階とする。詳細は各クラスの担当教員の指示による。以上、学部共通記載事項。  資料収集、報告資料作成、口頭報告、質疑応答が50%、筆記レポートが50%、全体の60%を合格とする。
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法)/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	予習:自分の研究テーマに関連する資料の収集と整理(0.5h) 復習:討論等によって生じた問題の克服と研究の修正(0.5h)
キーワード/Keywords	経済、経営
教科書・教材・参考書/Materials	
受講要件(履修条件)/Prerequisites	
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では,全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため,修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL)095-819-2006 (FAX)095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考(URL)/Remarks (URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	私に用事があるメールを送る場合は件名に「2022年度初年次セミナーの誰々(名前、学生番号)で、用件はな何々(例えば、質問)」などと書いてください。
実務経験のある教員による授業科目であるか(Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名/実務経験内容/実務経験に基づく教育内容(実務経験のある教員による授業科目のみ使用)/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時)/Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション
第2回	研究テーマの探索と研究グループの編成
第3回	研究グループごとの研究テーマの決定、研究計画の立案
第4回	スライドや筆記レポート作成についての学習(図書館ガイダンスなどへの出席を含むことがある)
第5回	研究グループごとの研究、スライドや筆記レポートの作成(1)
第6回	研究グループごとの研究、スライドや筆記レポートの作成(2)
第7回	研究グループごとの研究、スライドや筆記レポートの作成(3)
第8回	中間報告会(スライドをつかったプレゼンテーション)
第9回	研究グループごとの研究、スライドや筆記レポートの作成、コメントに基づいた修正(1)
第10回	研究グループごとの研究、スライドや筆記レポートの作成、コメントに基づいた修正(2)
第11回	研究グループごとの研究、スライドや筆記レポートの作成、コメントに基づいた修正(3)
第12回	最終報告会(スライドをつかったプレゼンテーション)の準備
第13回	最終報告会(スライドをつかったプレゼンテーション)
第14回	筆記レポートの提出の準備
第15回	筆記レポートの提出

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 4
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/07/28		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20220581003033	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(経済) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	高井 計吾		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	高井 計吾		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	高井 計吾		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	経済学部1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	kegotak nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	経済学部本館525		
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours	事前にアポイントメントを取った日時		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	<p>大学入学以前の教師主導型を主とする学習からの転換を図り,大学における主体的・能動的学習へのオリエンテーション機能を果たすことを目標とする。</p> <p>そのため,知的活動への動機づけを高め,レポートとプレゼンテーションとディスカッションなどを通じて効果的な自己表現能力を育てることを具体的な目標とする。</p> <p>また,大学での学習の入り口として,学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り,グループ作りに役立てることも狙いとしている。</p>		
授業到達目標/Course goals	<p>論理的・批判的に物事を考えることができる。</p> <p>他者と協調・協働して問題解決にあたることができる。</p> <p>ディスカッション,プレゼンテーション,レポートなどの基本的学習技能を身につけ,効果的な自己表現ができるようになる。</p>		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	<p>主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society</p>		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	<p>A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 &lt;br&gt; Activities to check the degree of comprehension of the contents for the lesson or to think over</p> <p>B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 &lt;br&gt; Activities involving others to think from various perspectives</p> <p>C. 技能修得のために実践する活動 &lt;br&gt; Activities to practice for acquiring skills</p> <p>D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 &lt;br&gt; Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems</p> <p>E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 &lt;br&gt; Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above</p> <p>F. 教員からの講義のみで構成される &lt;br&gt; It consists only of lectures from teachers</p>		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	<p>初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッション(初年次セミナーへの積極的な参加,情報の収集状況・分析など),プレゼンテーション(わかりやすい資料,話の構成,説得力など),レポート(構成,文章表現など)により総合的に評価し,最終的な成績評価は「合」「否」の2段階とする。詳細は各クラスの担当教員の指示による。</p>		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容/Preparation & Review	各回終了後、課題を指示する		
キーワード/Keywords	情報収集, 情報整理, 論理的思考, プレゼンテーション		
教科書・教材・参考書/Materials			
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では,全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため,修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948
備考(URL)/Remarks (URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名/実務経験内容/実務経験に基づく教育内容(実務経験のある教員による授業科目のみ使用)/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション 第2回以降の授業計画はクラスごとに異なります。
第2回	研究テーマに関する討議(1)
第3回	研究テーマに関する討議(2)
第4回	図書館ガイダンス
第5回	研究テーマ決定・グループ分け決定
第6回	レポートのまとめ方について
第7回	実地研修(1)
第8回	グループごとの活動(1)
第9回	グループごとの活動(2)
第10回	グループごとの研究の中間報告
第11回	実地研修(2)
第12回	グループごとの活動(3)
第13回	グループごとの研究のまとめ(1),学修ポートフォリオについて
第14回	グループごとの研究のまとめ(2)
第15回	グループごとの研究の最終報告



学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 4
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/07/28		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20220581003034	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(経済) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	成田 真樹子 / Narita Makiko		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	成田 真樹子 / Narita Makiko		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	成田 真樹子 / Narita Makiko		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	経済学部1年生		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	maki nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室 / Office	経済学部本館5階 511研究室		
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours	メールで問い合わせてください。		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	<p>大学入学以前の教師主導型を主とする学習からの転換を図り,大学における主体的・能動的学習へのオリエンテーション機能を果たすことを目標とする。</p> <p>そのため,知的活動への動機づけを高め,レポートとプレゼンテーションとディスカッションなどを通じて効果的な自己表現能力を育てることを具体的な目標とする。</p> <p>また,大学での学習の入り口として,学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り,グループ作りに役立てることも狙いとしている。</p>		
授業到達目標 / Course goals	<p>論理的・批判的に物事を考えることができる。</p> <p>他者と協調・協働して問題解決にあたることができる。</p> <p>ディスカッション,プレゼンテーション,レポートなどの基本的学習技能を身につけ,効果的な自己表現ができるようになる。</p>		
知識・技能以外に,この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	<p>主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society</p>		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	<p>A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 &lt;br&gt; Activities to check the degree of comprehension of the contents for the lesson or to think over</p> <p>B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 &lt;br&gt; Activities involving others to think from various perspectives</p> <p>C. 技能修得のために実践する活動 &lt;br&gt; Activities to practice for acquiring skills</p> <p>D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 &lt;br&gt; Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems</p> <p>E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 &lt;br&gt; Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above</p> <p>F. 教員からの講義のみで構成される &lt;br&gt; It consists only of lectures from teachers</p>		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	<p>初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッション(初年次セミナーへの積極的な参加,情報の収集状況・分析など),プレゼンテーション(わかりやすい資料,話の構成,説得力など),レポート(構成,文章表現など)により総合的に評価し,最終的な成績評価は「合」「否」の2段階とする。詳細は各クラスの担当教員の指示による。</p>		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review	事前学習, 事後学習(合わせて4時間): 授業中に適宜指示する。		
キーワード / Keywords			
教科書・教材・参考書 / Materials	必要があれば授業中に指示します。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites	特になし。		

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考（URL）/Remarks（URL）	担当教員の都合で、月に1度程度別の時間（金曜日4限を予定）に開講することを予定しているのので、注意してください。
学生へのメッセージ/Message for students	大学での今後の学習のひな型となる大切な授業です。高校までの学習態度が受動的であったと思う人は、この授業を通じて、主体的・能動的な学習態度を身に付けるようにしましょう。
実務経験のある教員による授業科目であるか （Y/N）/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション
第2回	グループ学習とは
第3回	図書館ガイダンス
第4回	プレゼンテーションの練習（1）
第5回	プレゼンテーションの練習（2）
第6回	レポートの書き方について（1）
第7回	レポートの書き方について（2）
第8回	ディベートとは
第9回	グループでの学習（1）
第10回	グループでの学習（2）
第11回	プレゼンテーション（中間報告）
第12回	グループごとの活動（3）
第13回	グループごとの活動（4）
第14回	ディベートの試合（1）
第15回	ディベートの試合（2）

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 4
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/07/28		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20220581003035	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(経済) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	林 麗桂 / LIN Ligui		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	林 麗桂 / LIN Ligui		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	林 麗桂 / LIN Ligui		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	経済学部1年生		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	linty1210 nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室 / Office	本館531		
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours	授業終了後		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	<p>大学入学以前の教師主導型を主とする学習からの転換を図り,大学における主体的・能動的学習へのオリエンテーション機能を果たすことを目標とする。</p> <p>そのため,知的活動への動機づけを高め,レポートとプレゼンテーションとディスカッションなどを通じて効果的な自己表現能力を育てることを具体的な目標とする。</p> <p>また,大学での学習の入り口として,学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り,グループ作りに役立てることも狙いとしている。</p>		
授業到達目標 / Course goals	<p>論理的・批判的に物事を考えることができる。</p> <p>他者と協調・協働して問題解決にあたることができる。</p> <p>ディスカッション,プレゼンテーション,レポートなどの基本的学習技能を身につけ,効果的な自己表現ができるようになる。</p>		
知識・技能以外に,この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	<p>主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society</p>		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	<p>A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 &lt;br&gt; / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over</p> <p>B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 &lt;br&gt; / Activities involving others to think from various perspectives</p> <p>C. 技能修得のために実践する活動 &lt;br&gt; / Activities to practice for acquiring skills</p> <p>D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 &lt;br&gt; / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems</p> <p>E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 &lt;br&gt; / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above</p> <p>F. 教員からの講義のみで構成される &lt;br&gt; / It consists only of lectures from teachers</p>		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	<p>以下の内容を通じて成績評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ゼミの活動への参加態度・主体性(40%)</li> <li>・プレゼンテーションとディスカッション(40%)</li> <li>・最終レポートの完成度(20%)</li> </ul>		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review	<p>授業内容の理解と発表の為に,事前に講義内容の十分な学修と知識の習得を行うこと。</p> <p>またディスカッションには積極的に参加すること。</p> <p>講義内容およびプレゼンテーションにおける指摘事項等について十分な復習をすること。(1h)</p>		
キーワード / Keywords			
教科書・教材・参考書 / Materials			
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では,全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため,修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948
備考(URL)/Remarks (URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	演習への積極的な参加を期待します。
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	
実務家教員名/実務経験内容/実務経験に基づく教育内容(実務経験のある教員による授業科目のみ使用)/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション 第2回以降の授業計画はクラスごとに異なります。
第2回	研究テーマに関する討議(1)
第3回	研究テーマに関する討議(2)
第4回	図書館ガイダンス
第5回	研究テーマ決定・グループ分け決定
第6回	レポートのまとめ方について
第7回	実地研修(1)
第8回	グループごとの活動(1)
第9回	グループごとの活動(2)
第10回	グループごとの研究の中間報告
第11回	実地研修(2)
第12回	グループごとの活動(3)
第13回	グループごとの研究のまとめ(1),学修ポートフォリオについて
第14回	グループごとの研究のまとめ(2)
第15回	グループごとの研究の最終報告

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 4
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/07/28		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20220581003036	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(経済) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	藤田 泰昌 / Taisuke Fujita		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	藤田 泰昌 / Taisuke Fujita		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	藤田 泰昌 / Taisuke Fujita		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	経済学部1年生		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	fujitاتف nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室 / Office	片淵キャンパス 経済学部本館606		
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours	初年次セミナーの前後		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	<p>大学入学以前の教師主導型を主とする学習からの転換を図り,大学における主体的・能動的学習へのオリエンテーション機能を果たすことを目標とする。</p> <p>そのため,知的活動への動機づけを高め,レポートとプレゼンテーションとディスカッションなどを通じて効果的な自己表現能力を育てることを具体的な目標とする。</p> <p>また,大学での学習の入り口として,学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り,グループ作りに役立てることも狙いとしている。</p>		
授業到達目標 / Course goals	<p>論理的・批判的に物事を考えることができる。</p> <p>他者と協調・協働して問題解決にあたることができる。</p> <p>ディスカッション,プレゼンテーション,レポートなどの基本的学習技能を身につけ,効果的な自己表現ができるようになる。</p>		
知識・技能以外に,この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	<p>主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society</p>		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	<p>A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 &lt;br&gt; Activities to check the degree of comprehension of the contents for the lesson or to think over</p> <p>B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 &lt;br&gt; Activities involving others to think from various perspectives</p> <p>C. 技能修得のために実践する活動 &lt;br&gt; Activities to practice for acquiring skills</p> <p>D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 &lt;br&gt; Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems</p> <p>E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 &lt;br&gt; Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above</p> <p>F. 教員からの講義のみで構成される &lt;br&gt; It consists only of lectures from teachers</p>		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッション(初年次セミナーへの積極的な参加,情報の収集状況・分析など),プレゼンテーション(わかりやすい資料,話の構成,説得力など),レポート(構成,文章表現など)により総合的に評価し,最終的な成績評価は「合」「否」の2段階とする。詳細は各クラスの担当教員の指示による。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前,事後学習の内容 / Preparation & Review	【事前】指定された文献を読み込むことやグループワーク,研究発表に向けた準備(3h) 【事後】セミナーで考えたことの復習(1h)		
キーワード / Keywords	研究, 討論, 発表		
教科書・教材・参考書 / Materials	開講時に指定します。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948
備考 (URL) /Remarks (URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) /Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション 第2回以降のスケジュールは変更の可能性あり
第2回	文献の読み方(1)
第3回	文献の読み方(2)
第4回	研究テーマ決定・グループ分け決定
第5回	グループごとの活動(1)：問いを考える
第6回	図書館ガイダンス
第7回	グループごとの活動(2)：先行研究を確認する
第8回	グループごとの活動(3)：仮説を考える
第9回	グループごとの活動(4)：検証方法を考える
第10回	グループごとの研究の中間報告
第11回	グループごとの活動(5)：問い・仮説・検証方法を再検討する
第12回	グループごとの活動(6)：問い・仮説・検証方法を再検討する
第13回	文章の書き方(1)、グループごとの活動(7)
第14回	グループごとの活動(8)、文章の書き方(2)
第15回	グループごとの研究の最終報告

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 4
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/07/28		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20220581003037	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(経済) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	松木 佑介 / Yusuke Matsuki		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	松木 佑介 / Yusuke Matsuki		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	松木 佑介 / Yusuke Matsuki		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	経済学部1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	ymatsuki nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office			
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours			
授業の概要及び位置づけ/Course overview	<p>大学入学以前の教師主導型を主とする学習からの転換を図り,大学における主体的・能動的学習へのオリエンテーション機能を果たすことを目標とする。</p> <p>そのため,知的活動への動機づけを高め,レポートとプレゼンテーションとディスカッションなどを通じて効果的な自己表現能力を育てることを具体的な目標とする。</p> <p>また,大学での学習の入り口として,学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り,グループ作りに役立てることも狙いとしている。</p>		
授業到達目標/Course goals	<p>論理的・批判的に物事を考えることができる。</p> <p>他者と協調・協働して問題解決にあたることができる。</p> <p>ディスカッション,プレゼンテーション,レポートなどの基本的学習技能を身につけ,効果的な自己表現ができるようになる。</p>		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	<p>主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society</p>		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	<p>A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 &lt;br&gt; Activities to check the degree of comprehension of the contents for the lesson or to think over</p> <p>B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 &lt;br&gt; Activities involving others to think from various perspectives</p> <p>C. 技能修得のために実践する活動 &lt;br&gt; Activities to practice for acquiring skills</p> <p>D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 &lt;br&gt; Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems</p> <p>E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 &lt;br&gt; Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above</p> <p>F. 教員からの講義のみで構成される &lt;br&gt; It consists only of lectures from teachers</p>		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	<p>初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッション(初年次セミナーへの積極的な参加,情報の収集状況・分析など),プレゼンテーション(わかりやすい資料,話の構成,説得力など),レポート(構成,文章表現など)により総合的に評価し,最終的な成績評価は「合」「否」の2段階とする。詳細は各クラスの担当教員の指示による。</p>		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	<p>予習: プレゼンテーションの準備を行うこと。(2h)</p> <p>復習: プレゼンテーションへのフィードバックを確認して、反省点を明確にすること。(2h)</p>		
キーワード/Keywords			
教科書・教材・参考書/Materials			
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか （Y/N）/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回（日時） / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション 第2回以降の授業計画はクラスごとに異なります。
第2回、第3回	プレゼンテーションとディスカッション（1）
第4回	図書館ガイダンス
第5回～第9回	プレゼンテーションとディスカッション（2）
第10回	グループごとの研究の中間報告
第11回～第14回	プレゼンテーションとディスカッション（3）
第15回	グループごとの研究の最終報告



学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 4
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/07/28		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20220581003038	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(経済) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	三輪 加奈 / MIWA kana		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	三輪 加奈 / MIWA kana		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	三輪 加奈 / MIWA kana		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	経済学部1年生		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	k-miwa nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室 / Office	経済学部新館6階 623号室		
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours	授業終了後		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	<p>大学入学以前の教師主導型を主とする学習からの転換を図り,大学における主体的・能動的学習へのオリエンテーション機能を果たすことを目標とする。</p> <p>そのため,知的活動への動機づけを高め,レポートとプレゼンテーションとディスカッションなどを通じて効果的な自己表現能力を育てることを具体的な目標とする。</p> <p>また,大学での学習の入り口として,学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り,グループ作りに役立てることも狙いとしている。</p>		
授業到達目標 / Course goals	<p>論理的・批判的に物事を考えることができる。</p> <p>他者と協調・協働して問題解決にあたることができる。</p> <p>ディスカッション,プレゼンテーション,レポートなどの基本的学習技能を身につけ,効果的な自己表現ができるようになる。</p>		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	<p>主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society</p>		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	<p>A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 &lt;br&gt; / Activities to check the degree of comprehension of the contents for the lesson or to think over</p> <p>B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 &lt;br&gt; / Activities involving others to think from various perspectives</p> <p>C. 技能修得のために実践する活動 &lt;br&gt; / Activities to practice for acquiring skills</p> <p>D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 &lt;br&gt; / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems</p> <p>E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 &lt;br&gt; / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above</p> <p>F. 教員からの講義のみで構成される &lt;br&gt; / It consists only of lectures from teachers</p>		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	<p>初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッション(初年次セミナーへの積極的な参加,情報の収集状況・分析など),プレゼンテーション(わかりやすい資料,話の構成,説得力など),レポート(構成,文章表現など)により総合的に評価し,最終的な成績評価は「合」「否」の2段階とする。詳細は各クラスの担当教員の指示による。</p>		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review	<p>授業内容の理解と発表の為に,事前に講義内容の十分な学修と知識の習得を行うこと。またディスカッションには積極的に参加すること。講義内容およびプレゼンテーションにおける指摘事項等について十分な復習をすること(1h)</p>		
キーワード / Keywords			
教科書・教材・参考書 / Materials	第1回目の授業で必要となる教科書,参考文献などを提示する予定です。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では,全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため,修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948
備考(URL)/Remarks (URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	演習への積極的な参加を期待します。
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名/実務経験内容/実務経験に基づく教育内容(実務経験のある教員による授業科目のみ使用)/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション 第2回以降の授業計画はクラスごとに異なります。
第2回	研究テーマに関する討議(1)
第3回	研究テーマに関する討議(2)
第4回	図書館ガイダンス
第5回	研究テーマ決定・グループ分け決定
第6回	レポートのまとめ方について
第7回	実地研修(1)
第8回	グループごとの活動(1)
第9回	グループごとの活動(2)
第10回	グループごとの研究の中間報告
第11回	実地研修(2)
第12回	グループごとの活動(3)
第13回	グループごとの研究のまとめ(1),学修ポートフォリオについて
第14回	グループごとの研究のまとめ(2)
第15回	グループごとの研究の最終報告

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 4
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/07/28		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20220581003039	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(経済) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	山口 純哉 / Yamaguchi Junya		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	山口 純哉 / Yamaguchi Junya		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	山口 純哉 / Yamaguchi Junya		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	経済学部1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	junya-y nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	東南アジア研究所2階		
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours	メールにて連絡すること。		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	<p>大学入学以前の教師主導型を主とする学習からの転換を図り,大学における主体的・能動的学習へのオリエンテーション機能を果たすことを目標とする。</p> <p>そのため,知的活動への動機づけを高め,レポートとプレゼンテーションとディスカッションなどを通じて効果的な自己表現能力を育てることを具体的な目標とする。</p> <p>また,大学での学習の入り口として,学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り,グループ作りに役立てることも狙いとしている。</p>		
授業到達目標/Course goals	<p>論理的・批判的に物事を考えることができる。</p> <p>他者と協調・協働して問題解決にあたることができる。</p> <p>ディスカッション,プレゼンテーション,レポートなどの基本的学習技能を身につけ,効果的な自己表現ができるようになる。</p>		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	<p>主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society</p>		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	<p>A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 &lt;br&gt; Activities to check the degree of comprehension of the contents for the lesson or to think over</p> <p>B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 &lt;br&gt; Activities involving others to think from various perspectives</p> <p>C. 技能修得のために実践する活動 &lt;br&gt; Activities to practice for acquiring skills</p> <p>D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 &lt;br&gt; Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems</p> <p>E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 &lt;br&gt; Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above</p> <p>F. 教員からの講義のみで構成される &lt;br&gt; It consists only of lectures from teachers</p>		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	<p>初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッション(初年次セミナーへの積極的な参加,情報の収集状況・分析など),プレゼンテーション(わかりやすい資料,話の構成,説得力など),レポート(構成,文章表現など)により総合的に評価し,最終的な成績評価は「合」「否」の2段階とする。詳細は各クラスの担当教員の指示による。</p>		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review			
キーワード/Keywords			
教科書・教材・参考書/Materials			
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では,全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため,修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948
備考(URL)/Remarks (URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名/実務経験内容/実務経験に基づく教育内容(実務経験のある教員による授業科目のみ使用)/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション 第2回以降の授業計画はクラスごとに異なります。
第2回	研究テーマに関する討議(1)
第3回	研究テーマに関する討議(2)
第4回	図書館ガイダンス
第5回	研究テーマ決定・グループ分け決定
第6回	レポートのまとめ方について
第7回	実地研修(1)
第8回	グループごとの活動(1)
第9回	グループごとの活動(2)
第10回	グループごとの研究の中間報告
第11回	実地研修(2)
第12回	グループごとの活動(3)
第13回	グループごとの研究のまとめ(1),学修ポートフォリオについて
第14回	グループごとの研究のまとめ(2)
第15回	グループごとの研究の最終報告

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 4
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/07/29		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20220581003040	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(経済) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	大角 道子 / Ogaku Michiko		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	大角 道子 / Ogaku Michiko		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	大角 道子 / Ogaku Michiko		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	経済学部1年次		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	ohgakuの後に教員共通のドメイン名をつける		
担当教員研究室 / Office	本館5階512研究室		
担当教員TEL / Tel	開講時に必要に応じて周知		
担当教員オフィスアワー / Office hours	開講時に周知		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	<p>新大学入学以前の教師主導型を主とする学習からの転換を図り, 大学における主体的・能動的学習へのオリエンテーション機能を果たすことを目標とする。</p> <p>そのため, 知的活動への動機づけを高め, レポートとプレゼンテーションとディスカッションなどを通じて効果的な自己表現能力を育てることを具体的な目標とする。</p> <p>また, 大学での学習の入り口として, 学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り, グループ作りに役立てることも狙いとしている。</p>		
授業到達目標 / Course goals	<p>1. 基礎的教養と現代経済社会に関する幅広い知識とそれらを駆使した思考方法・技術を身につけている。</p> <p>2. 自分の考えについて, わかりやすく伝え, 討論することができる。</p>		
知識・技能以外に, この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	<p>主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society</p>		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	<p>A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 &lt;br&gt; Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over</p> <p>B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 &lt;br&gt; Activities involving others to think from various perspectives</p> <p>C. 技能修得のために実践する活動 &lt;br&gt; Activities to practice for acquiring skills</p> <p>D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 &lt;br&gt; Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems</p> <p>E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 &lt;br&gt; Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above</p> <p>F. 教員からの講義のみで構成される &lt;br&gt; It consists only of lectures from teachers</p>		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	セミナーの活動への主体的・積極的な参加態度(50%)およびレポートの完成度(50%)で評価する。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review	<p>事前: テキスト担当部分を読み他のメンバーに報告できるようにまとめる。(予想される学習時間2時間)</p> <p>事後: テキストでわからないところを別の文献で調べて理解する。(予想される学習時間2時間)</p>		
キーワード / Keywords			
教科書・教材・参考書 / Materials	田崎晴明『数学 - 物理を学び楽しむために-』online book.		
受講要件(履修条件) / Prerequisites	毎回長崎大WiFiにつながるPC必携のこと。		

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2999 （E-MAIL）support_ml.nagasaki-u.ac.jp
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか （Y/N）/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
1 ~ 14回	報告とディスカッション
15回	最終報告会

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 4
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/07/29		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20220581003041	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(経済) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	小野 哲 / Ono Tetu		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	小野 哲 / Ono Tetu		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	小野 哲 / Ono Tetu		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	経済学部1年生		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	onotetsu.nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室 / Office	経済学部本館5階532研究室		
担当教員TEL / Tel	onotetsu@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員オフィスアワー / Office hours	授業の前か終了後。もしくは、E-mailにて適宜受け付け。		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	<p>大学入学以前の教師主導型を主とする学習からの転換を図り、大学における主体的・能動的学習へのオリエンテーション機能を果たすことを目標とする。</p> <p>そのため、知的活動への動機づけを高め、レポートとプレゼンテーションとディスカッションなどを通じて効果的な自己表現能力を育てることを具体的な目標とする。</p> <p>また、大学での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り、グループ作りに役立てることも狙いとしている。</p>		
授業到達目標 / Course goals	<p>論理的・批判的に物事を考えることができる。</p> <p>他者と協調・協働して問題解決にあたることができる。</p> <p>ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を身につけ、効果的な自己表現ができるようになる。</p>		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	<p>主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society</p>		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	<p>A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 &lt;br&gt; Activities to check the degree of comprehension of the contents for the lesson or to think over</p> <p>B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 &lt;br&gt; Activities involving others to think from various perspectives</p> <p>C. 技能修得のために実践する活動 &lt;br&gt; Activities to practice for acquiring skills</p> <p>D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 &lt;br&gt; Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems</p> <p>E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 &lt;br&gt; Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above</p> <p>F. 教員からの講義のみで構成される &lt;br&gt; It consists only of lectures from teachers</p>		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	<p>初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッション(初年次セミナーへの積極的な参加、情報の収集状況・分析など)、プレゼンテーション(わかりやすい資料、話の構成、説得力など)、レポート(構成、文章表現など)により総合的に評価し、最終的な成績評価は「合」「否」の2段階とする。詳細は各クラスの担当教員の指示による。</p>		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review	<p>予習: 配布されたスライドや資料などに目を通しておくこと。(2h)</p> <p>復習: スライドや資料などを再読し、理解を確実に高めること。(2h)</p>		
キーワード / Keywords	主体的・能動的学習		
教科書・教材・参考書 / Materials	<p>教員の作成したスライドや資料、適宜HPなども参照しながら授業を行うので、特定のテキストは使用しません。</p> <p>参考書等は、ディスカッションの内容に応じて適宜指示します。</p>		
受講要件(履修条件) / Prerequisites	特になし。		

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948	
備考（URL）/Remarks（URL）	参照した方がいいと思われるようなURLについては、ディスカッションの内容に応じて適宜指示します。	
学生へのメッセージ/Message for students	大学での今後の学習のひな型となる大切な授業です。高校までの学習態度が受動的であったと思う人は、この授業を通じて、主体的・能動的な学習態度を身に付けるようにしましょう。	
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N	
実務家教員名/実務経験内容/実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course		
授業計画詳細 / Course Schedule		
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents	授業手法 /
第1回	オリエンテーション 第2回以降の授業計画はクラスごとに異なります。	F
第2回	第5・6・7回プレゼンテーションとディスカッションの練習の説明	F
第3回	図書館ガイダンス	C
第4回	プレゼンテーションとディスカッションの練習	C D
第5回	プレゼンテーションとディスカッションの練習	C D
第6回	プレゼンテーションとディスカッションの練習	C D
第7回	論文・レポートの書き方の説明	F
第8回	グループによる課題レポートの概要とグループ分け	B
第9回	グループによる課題レポートの概要とグループ分け	A B
第10回	グループによる課題レポートの概要とグループ分け	A B
第11回	グループによる課題レポートのテーマ設定	A B
第12回	グループによる課題レポートの作成	B D
第13回	グループによる課題レポートの作成	B D
第14回	グループによる課題レポートの作成	B D
第15回	グループによる課題レポートのプレゼンテーションと作成	A B C



学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 4
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/07/29		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20220581003042	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(経済) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	宇都宮 譲 / Utunomiya Yuzuru		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	宇都宮 譲 / Utunomiya Yuzuru		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	宇都宮 譲 / Utunomiya Yuzuru		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	経済学部1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	yuzuru nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	東南アジア研究所209室		
担当教員TEL/Tel	+81958206384		
担当教員オフィスアワー/Office hours	随時。打ち合わせによる。		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	<p>大学入学以前の教師主導型を主とする学習からの転換を図り,大学における主体的・能動的学習へのオリエンテーション機能を果たすことを目標とする。</p> <p>そのため,知的活動への動機づけを高め,レポートとプレゼンテーションとディスカッションなどを通じて効果的な自己表現能力を育てることを具体的な目標とする。</p> <p>また,大学での学習の入り口として,学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り,グループ作りに役立てることも狙いとしている。</p>		
授業到達目標/Course goals	<p>論理的・批判的に物事を考えることができる。</p> <p>他者と協調・協働して問題解決にあたることができる。</p> <p>ディスカッション,プレゼンテーション,レポートなどの基本的学習技能を身につけ,効果的な自己表現ができるようになる。</p>		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	<p>主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society</p>		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	<p>A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 &lt;br&gt; Activities to check the degree of comprehension of the contents for the lesson or to think over</p> <p>B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 &lt;br&gt; Activities involving others to think from various perspectives</p> <p>C. 技能修得のために実践する活動 &lt;br&gt; Activities to practice for acquiring skills</p> <p>D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 &lt;br&gt; Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems</p> <p>E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 &lt;br&gt; Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above</p> <p>F. 教員からの講義のみで構成される &lt;br&gt; It consists only of lectures from teachers</p>		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	<p>初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッション(初年次セミナーへの積極的な参加,情報の収集状況・分析など),プレゼンテーション(わかりやすい資料,話の構成,説得力など),レポート(構成,文章表現など)により総合的に評価し,最終的な成績評価は「合」「否」の2段階とする。詳細は各クラスの担当教員の指示による。</p>		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	<p>予習 テキストの中で読んでおくべき箇所を示すので、それらに目を通したうえで講義にのぞむこと。(2h)</p> <p>復習 テキストを再読し、理解を確実にするよう努めること。(2h)</p>		
キーワード/Keywords			
教科書・教材・参考書/Materials	<p>1. Mullis, K. (2000). "Dancing Naked in the Mind Field". Vintage</p> <p>2. 崎村耕二(2017)『英語論文によく使う表現』創元社。</p>		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948
備考 (URL) /Remarks (URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) /Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	第1回 オリエンテーション
第2回	第2回 翻訳と討議
第3回	第3回 翻訳と討議(つづき)・第1回例文暗記試験
第4回	翻訳と討議(つづき)
第5回	第5回 翻訳と討議(つづき)
第6回	翻訳と討議(つづき)・第2回例文暗記試験
第7回	第7回 翻訳と討議(つづき)
第8回	第8回 翻訳と討議(つづき)
第9回	第9回 翻訳と討議(つづき)・第3回例文暗記試験
第10回	第10回 翻訳と討議(つづき)
第11回	第11回 翻訳と討議(つづき)
第12回	第12回 翻訳と討議(つづき)・第4回例文暗記試験
第13回	第13回 翻訳と討議(つづき)
第14回	第14回 翻訳と討議(つづき)
第15回	第15回 総括

学期 / Semester	2022年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 4
開講期間 / Course duration	2022/04/08 ~ 2022/07/29		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20220581003043	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(経済) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	木村 眞実 / KIMURA mami		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	木村 眞実 / KIMURA mami		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	木村 眞実 / KIMURA mami		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	経済学部1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	kimura nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	経済学部本館6階630		
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours	授業終了後		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	<p>大学入学以前の教師主導型を主とする学習からの転換を図り,大学における主体的・能動的学習へのオリエンテーション機能を果たすことを目標とする。</p> <p>そのため,知的活動への動機づけを高め,レポートとプレゼンテーションとディスカッションなどを通じて効果的な自己表現能力を育てることを具体的な目標とする。</p> <p>また,大学での学習の入り口として,学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り,グループ作りに役立てることも狙いとしている。</p>		
授業到達目標/Course goals	<p>論理的・批判的に物事を考えることができる。</p> <p>他者と協調・協働して問題解決にあたることができる。</p> <p>ディスカッション,プレゼンテーション,レポートなどの基本的学習技能を身につけ,効果的な自己表現ができるようになる。</p>		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	<p>主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society</p>		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	<p>A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 &lt;br&gt; Activities to check the degree of comprehension of the contents for the lesson or to think over</p> <p>B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 &lt;br&gt; Activities involving others to think from various perspectives</p> <p>C. 技能修得のために実践する活動 &lt;br&gt; Activities to practice for acquiring skills</p> <p>D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 &lt;br&gt; Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems</p> <p>E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 &lt;br&gt; Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above</p> <p>F. 教員からの講義のみで構成される &lt;br&gt; It consists only of lectures from teachers</p>		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	初年次セミナーに対する取り組み方やディスカッション(初年次セミナーへの積極的な参加,情報の収集状況・分析など),プレゼンテーション(わかりやすい資料,話の構成,説得力など),レポート(構成,文章表現など)により総合的に評価し,最終的な成績評価は「合」「否」の2段階とする。詳細は各クラスの担当教員の指示による。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	授業内容の理解と発表の為に,事前に講義内容の十分な学修と知識の習得を行うこと。またディスカッションには積極的に参加すること。 講義内容およびプレゼンテーションにおける指摘事項等について十分な復習をすること。(1h)		
キーワード/Keywords			
教科書・教材・参考書/Materials	資料を適宜,配付します。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948
備考 (URL) /Remarks (URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	演習への積極的な参加を期待します。
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) /Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション：担当教員と受講生の自己紹介、本講義のねらい、「大学とのつながり方」・「長崎大学の学びの方針」・「オンライン授業」について、各種接続設定 (Wi-Fi, LACS等) の確認
第2回	図書館ガイダンス
第3回	「長崎大学の学びの方針」・「身につけるべき能力、態度、志向性を測るアンケートとテスト」について
第4回	「文章の読み方」・「ディスカッション」について
第5回	「プレゼンテーション」・「文章の書き方」・「アカデミック・インテグリティ」について
第6回	グループワーク：テーマ・グループの発表
第7回	MS Teamsの使い方について
第8回	グループごとの活動(1)
第9回	グループごとの活動(2)
第10回	「金融経済教育授業」 6月の「木曜日」に実施予定です。授業は「この回のみ木曜日」となります。詳細が確定次第告知します
第11回	グループごとの活動(3)
第12回	グループごとの研究のまとめ(1)、学修ポートフォリオについて
第13回	グループごとの研究のまとめ(2)
第14回	グループごとの研究のまとめ(3)
第15回	グループごとの研究の最終報告